

平成 20 年 9 月 9 日

各 位

本 社 所 在 地 大阪市中央区農人橋一丁目 1 番 22 号  
大江ビル 10 階  
会 社 名 ミネルヴァ・ホールディングス株式会社  
代 表 者 代表取締役会長兼社長 中島 成浩  
(コード番号 : 3 0 9 0 大証ヘラクレス)  
問 合 せ 先 取締役 高橋 要  
電 話 番 号 06-6910-0031(代表)  
U R L <http://www.minerva-hd.com/>

### 特別利益および特別損失の発生ならびに中間期業績予想の修正に関するお知らせ

このたび、下記の通り特別利益及び特別損失が発生する見込みとなりましたので、その概要をお知らせするとともに、平成 20 年 6 月 13 日付「平成 21 年 1 月期 第 1 四半期財務・業績の概況」において公表いたしました平成 21 年 1 月期(自 平成 20 年 2 月 1 日 至 平成 21 年 1 月 31 日)中間期の業績予想を下記の通り修正いたします。

#### 記

##### 1. 特別利益の発生

平成 20 年 7 月 18 日に転換社債（投資有価証券）の一部売却により、投資有価証券売却益 6,000,000 円を計上いたします。また、残額の転換社債（投資有価証券）についても平成 20 年 7 月 25 日に償還を受けたことから、社債全額に引当計上していた投資損失引当金を全額取崩しすることにより、投資損失引当金戻入益 22,851,000 円を計上、さらに貸倒引当金戻入益 4,597 円を計上し、あわせて 28,855,597 円の特別利益を計上いたします。

##### 2. 特別損失の発生

平成 20 年 8 月 6 日にお知らせいたしました通り、当社連結子会社であるナチュラルム・イーコマース株式会社におきまして、不正アクセスの発生が確認され、これに対する調査及びセキュリティ対策、ならびにお客様および株主様からのお問い合わせをお受けするコールセンター費用を、情報セキュリティ対策費用として 25,606,718 円特別損失に計上いたします。

3. 平成 21 年 1 月期中間期(自 平成 20 年 2 月 1 日 至 平成 20 年 7 月 31 日)の業績予想の修正  
連 結 (単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1 株当たり 中間純利益
前回発表予想(A)	2,401	63	61	36	3,562 円 06 銭
今回修正予想(B)	2,698	100	100	69	6,344 円 50 銭
増減額(B-A)	297	37	39	33	—
増減率(%)	12.3	58.7	63.9	91.6	—

(注) 1 株当たり中間純利益は、平成 20 年 7 月 31 日現在の期中平均株式数 10,931 株に基づいて算出して  
ております。

当期より連結財務諸表を作成しているため、前期実績は表示していません。

個 別 (単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1 株当たり 中間純利益
前回発表予想(A)	2,264	53	58	34	3,364 円 26 銭
今回修正予想(B)	2,573	83	89	62	5,701 円 99 銭
増減額(B-A)	309	30	31	28	—
増減率(%)	13.6	56.6	53.4	82.3	—
(ご参考) 前期実績(平成 20 年 1 月期中間)	2,028	64	61	55	5,734 円 04 銭

(注) 1 株当たり中間純利益は、平成 20 年 7 月 31 日現在の期中平均株式数 10,931 株に基づいて算出し  
ております。

上記個別業績のうち前期にはECソリューション事業部門の実績が含まれておりますが、当期実  
績には含まれておりません。なお、当期よりECソリューション事業部門は子会社であるジェネシ  
ス・イーシー株式会社が承継しております。

4. 業績修正の理由

(1) 連結業績

(中間期)

- ① 売上高は、釣具・アウトドア、健康・美容関連商品の販売が好調となりました。また子会社ジ  
ェネシス・イーシー株式会社のシステム販売が新規案件として獲得できたことなどを受け、当初  
計画を上回る見込みとなりました。
- ② 営業利益、経常利益は、上記①により売上総利益が計画以上となったこと、さらにインターネ  
ット通信販売における物流委託手数料やポイント引当金等の売上に連動する販売費および一般  
管理費が軽減されたことにより計画を上回る見通しとなりました。
- ③ 中間純利益は、社債の一部売却と償還に伴う特別利益が計上される一方、不正アクセスの対応  
に関連する経費の見込み額を特別損失に計上いたしますが、特別利益が上回り増加する見込みと  
なりました。

## (2) 個別業績

### (中間期)

- ① 売上高は、釣具・アウトドア、健康・美容関連商品の販売が好調となり、計画を上回る見通しとなりました。
- ② 営業利益、経常利益は、上記①により売上総利益が計画以上となったこと、さらにインターネット通信販売における物流委託手数料やポイント引当金等の売上に連動する販売費および一般管理費が軽減されたことにより計画を上回る見通しとなりました。
- ③ 中間純利益は、社債の一部売却と償還に伴う特別利益が計上される一方、不正アクセスの対応に関連する経費の見込み額を特別損失に計上いたしますが、特別利益が上回り増加する見込みとなりました。

## 5. 平成21年1月期通期(自平成20年2月1日至平成21年1月31日)の業績について

平成21年1月期通期の業績につきましては、現在精査中であり、平成20年9月12日の中間決算短信とあわせてお知らせいたします。

(注)上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくものであります。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上